



この町で素敵な「^{ミライ}未来」を描く方をご紹介します。

畜産動物の健康をしっかりと守り、
農家さんの経営をサポートしたい

NOSA山形 置賜家畜診療所西置賜出張所

富樫 とがし

林 あきら さん（荒砥乙在住）



富樫さんは米沢市の出身で、幼い頃から大の動物好きでした。6年間、大学で獣医学を勉強し、念願の獣医師となりました。8年前に西置賜出張所へ転勤となり、白鷹町を担当することがきっかけとなり、定住することとなりました。現在は奥さんと息子さんの3人で暮らしています。

担当地区の酪農家を訪れ、牛などの家畜動物の治療や予防対策等を行いながら忙しい日々を送る富樫さん。「酪農家さんにとって飼育している動物の健康は、経営を大きく左右する重要なものとなります。例えば牛が健康であれば、良質な乳が搾取できたり、繁殖も効率よく行うことができ、生産性が上がります。私たちは、そうした酪農家の方々の経営をサポートする重要な責任を担っているのです。牛たちは人間と違って話すことはできないので、細心の注意を払いながら問診するとともに、農家さんともコミュニケーションを

皆さんも乳製品を消費して応援してください！



図り、動物たちの健康を観察するようにしています。

また、私たちの仕事は、総合診療という立ち位置で、治療だけでなくお産の立ち会いなど業務は多岐に渡ります。根気のいる仕事ですが、農家さんから感謝の言葉をかけていただけた時は、とてもやりがいを感じます」と話しました。最後に今後の意気込みについて伺うと、「近年の物価高騰により酪農業は厳しい環境下にあります。そのような状況でも、経営が安定するように、酪農家の方々に寄り添いながら一緒に頑張ります」と力強い思いを語ってくれました。